

首里城出土品展

モノから
見る

交流と祈りの

首里城公園 黄金御殿特別展示室

平成29年 3月3日金 ▶ 4月19日水

入館料が
必要です



首里城出土品展 モノから見る交流と祈り

首里城では復元整備にともなう発掘調査を行っています。

その成果として今回は交流と祈りをテーマに出土品を展示します。

首里城は琉球王国の政治の中心地であり、琉球の文化を生み出した中枢機関です。

そのため、朝貢国の中国や、薩摩侵攻以後の日本との交流の歴史を反映した出土品が数多く発見されました。

また王国時代、首里城は祈りの場でもあり、それを裏付けるようなものも発掘されています。

展示では、首里城から出土した資料をとおして、王国時代の中国や日本との交流の歴史、

首里城における祈りの場について紹介します。

見どころ 01

日本国内でも珍しい 中国の 陶磁器

中国の清王朝の官窯の品は日本国内でも珍しく、琉球と中国との親密な関係性が伺えます。



見どころ 03

サザエ貝の中から金貨発見！

首里城の3ヵ所の聖域から「厭勝銭（えんしょうせん）」と呼ばれる金貨が発見されました。

今回はすべての金貨を一堂に初展示します。



見どころ 02

日本との交流を示す 焼物、武具、ヤコウガイ

- 日本の肥前焼や京焼の茶碗や皿など茶道具が出土しました。
- 日本と同形式の琉球オリジナル武具の一部が見つかりました。
- 螺鈿細工に使用されたヤコウガイが発見されました



ご利用案内

■入館料金 ※車イスでもご覧いただけます。

	大人	中人 (高校生)	小人 (小・中学生)	6歳未満
一般	820円	620円	310円	
団体	660円	490円	250円	無料
年間パスポート	1,640円	1,240円	620円	

● 正殿、南殿・番所、書院・鎖之間、黄金御殿・寄満・近習詰所、奥書院、北殿、奉神門のある区域は有料ですが、それ以外の場所への入園は無料となります。

● 団体は20名様以上

● モノレール(愛称: ゆいレール)のフリー乗車券(一日券・二日券)をご利用中のお客様は、首里城公園券売所窓口にて乗車券の提示により、団体料金の適用となります。

※フリー乗車券の有効期限内において、1枚につきお一人様1回限りの割引となります。

■開館時間

- 4月～ 6月(8:30～19:00) 入館券販売締切18:30
- 7月～ 9月(8:30～20:00) 入館券販売締切19:30
- 10月～11月(8:30～19:00) 入館券販売締切18:30
- 12月～ 3月(8:30～18:00) 入館券販売締切17:30

■休館日

- 7月の第一水曜日とその翌日

お問い合わせ

首里城公園管理センター

〒903-0815 沖縄県那覇市首里金城町1丁目2番地
TEL098-886-2020(代) FAX098-886-2022
<http://oki-park.jp/shurijo/>

ご案内

首里城 京の内出土品展 憧れの青花

2017年2月21日(火)～5月14日(日)

入所無料

お問い合わせ

沖縄県立埋蔵文化財センター
TEL.098-835-8751